

# 令和2年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：32006

学校名：新川中学校

「健やかな身体」育成プログラムのポイント

- ◎「さっぽろっ子」『健やかな身体』の育成プラン」の趣旨に基づいた内容であること。
- ◎自校の生徒の体力・運動能力及び健康の状況を踏まえ、課題の改善に向けた具体性のある計画であること。

項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「健やかな身体」の育成に係る目指す子ども像	☆運動・スポーツへの興味・関心の高い生徒。 ☆運動の仕方や健康・安全等について自ら考えたり工夫したりできる生徒。		
「健やかな身体」に関する成果や課題	A 体育に関する指導の充実	<b>【具体的な取組】</b> ○新体力テストの有効活用 ○体育授業の充実（最重要） ○スキー学習の充実	<b>【成果】</b> ⇒生徒個人が前年度の記録との比較から、具体的な目標を持って取り組むようになった。 ⇒毎時間「体力を高める運動」を実施することにより、体幹を中心とする筋力のアップが図られた。 ⇒「雪」に親しむ態度を育成できた。	<b>【課題】</b> □運動嫌いや運動が苦手な生徒への支援のあり方
	B 健康に関する指導の充実	<b>【具体的な取組】</b> ○食育の推進 ○性に関する指導の充実	<b>【成果】</b> ⇒学級での給食指導、給食日より、リザーブ給食などの取組で食に対する意識向上を図ることができた。 ⇒保健の教科指導だけではなく、助産師や保健師に依頼しての講演会で性や生命に関する意識の向上を図ることができた。	<b>【課題】</b> □運動・栄養と健康の保持増進との関係についての指導のあり方
今年度の具体的な改善策（取組）	取組の最重点	A ⇒ 生徒一人ひとりが主体的に体力・運動能力の向上に取り組む意欲を喚起させる。		
	A 体育に関する指導の充実	○アスリートの名言、陸上競技大会の校内記録、部活動の成績等の掲示と、新記録樹立者への表彰等による動機付けの強化 ○生徒組織主催による各種スポーツ大会（大縄跳びなどの学年レク、学年球技大会等）の実施 ○課題探求的な保健体育科の授業の推進		
	B 健康に関する指導の充実	○養護教諭等の専門性を生かした食と健康の保持・増進にかかわる指導の充実 ○専門講師による、性や生命に関する講演会の実施		
検証の方法	各種調査等の活用	○保健体育の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用（日常の実技テストや観察等） ○過年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査や学校独自の調査結果等を活用 ○学校独自の児童・生徒アンケートや保護者アンケート等の活用 ○学校評議員会・学校関係者評価等の活用		